



社団法人 宮津青年会議所

2011年度 スローガン

魅力 親和

~己を信じ「進化」というバトンをもって!~



宮津青年会議所とは？

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志により、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。

共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。宮津JCも「宮津・与謝はひとつ」の理念のもと、1968年に産声を上げ、奉仕・修練・友情の三つの信条のもと、明るい豊かなまちの創造を目指して社会的課題に積極的に取り組んでいます。

また、活動をするにあたり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源とするために、40歳卒業という年齢制限を設けているのが青年会議所の最大の特徴です。また役職の任期を1年に限り、様々な役職を経験することで、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていきます。



MIYAZU JC
391

近年の活動 (奉)

我々、宮津青年会議所は43年という長い歴史を刻みながら、時代背景をくみ取り、常に進化と継承を繰り返してきました。

2004年より マニフェスト型選挙推進運動

マニフェスト選挙は、地域住民や行政関係者の選挙に対する意識を改革するために、全国に先駆け、「マニフェスト型選挙推進ステッカー」「マニフェスト型選挙推進宣言」を作成・配布し、継続的な運動を開始しました。

その後、首長はまちのビジョンを示し、住民はまちのビジョンを選択するといった責任の双方向性の実現のため、公開討論会を実施しました。現在もマニフェスト型選挙が定着するよう、継続的に運動を行っています。

2005年より マニフェスト型選挙推進宣言

- 一、我々は立候補予定者に、一定の基準を満たすマニフェスト作成を求める。
- 一、我々は行政に、マニフェスト作成に関わる情報提供等の協力を行なうことを求める。
- 一、我々は立候補予定者が参加する公開討論会を開催する。
- 一、我々は当選した首長自身や第三者によるマニフェストの検証・評価が行われることを求める。

2008年世界遺産登録推進運動

HAND in HAND 天橋立

天橋立を世界遺産にする会」および「天橋立公園継承準備委員会」と共催事業として天橋立の世界遺産登録に向けて、また、地域を守り伝える大切さを育む運動として「HAND in HAND 天橋立」と題し、2008年に全長2.2キロに及ぶ天橋立を、参加者全員で手を繋いで結ぶ事業を宮津JCが中心となって企画しました。



2009年世界遺産登録推進運動 宮津与謝ふるさと絵巻 ～知れば知るほど好きになる！地域の宝がここにある～

天橋立にて、2009年度6月事業を開催し、「天橋立を世界遺産にする会」との共催事業という形をとりました。天橋立の世界遺産登録に向けての運動の一環として、また、地域を守り伝える大切さを育む運動として「宮津与謝ふるさと絵巻」と題し、この地域にある神話や民話を集め絵本にして、子どもたちに伝えると共に、絵本の完成発表会では小学生自ら、ナレーションを務めあげるという充実した事業と



2009年 親子で挑め！天橋立フィールドBINGO

2009年度9月事業において、青少年育成事業を開催いたしました。「あきらめず工夫すれば何事も達成できる」をコンセプトに、天橋立一帯をフィールドとしてビンゴ形式で事業を行いました。親子で協力してビンゴの数字を集めたり、工夫したり知恵を使って関門を乗り越えたり、また天橋立ビューランドから親子で考えた夢を宣言したりと、楽しい設えとなりました。一市二町の小学校1～6年生の児童及び保護者の皆様にご参加をいただき、充実し思い出に残る事業とするこ



1988年より 大松山国際青年商會公式訪問

台湾の大松山国際青年商會と姉妹締結をしてから毎年台湾に訪れて交流を深めてきました。また、同時に開催しています、青少年絵画交流においては日本、台湾の文化の違いを感じることもできる展示ができました。

2009年 「JCあきんど塾」

講師にナニワのメンターこと吉井雅之氏をお迎えし、組織活性化に繋がる心構えや、行動を継続する術を学ぶことができました。宮津JCではこういった、経営者研修も行ない自己の研鑽また企業経営に役立てています。



1976年より クリーンはしだて一人一坪大作戦 (共催事業)

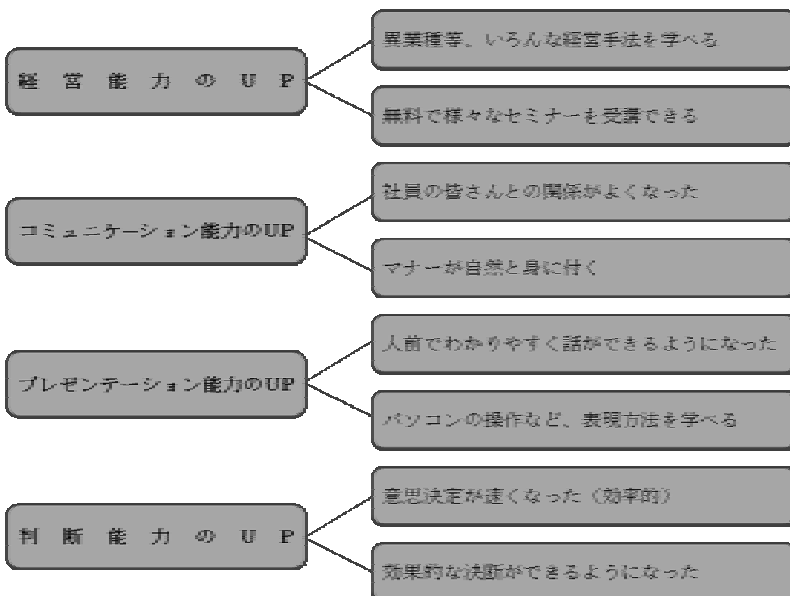
クリーンはしだて一人一坪大作戦は、宮津青年会議所が始めたということもあり、毎年たくさんのメンバーが参加して愛する天橋立の保全活動を行っています。また、年々参加いただく住民の方も増え、昨年より取り組んでいる天橋立の世界遺産登録に向けての機運を高める重要な事業です。



これらの活動を通じ ー（修練・友

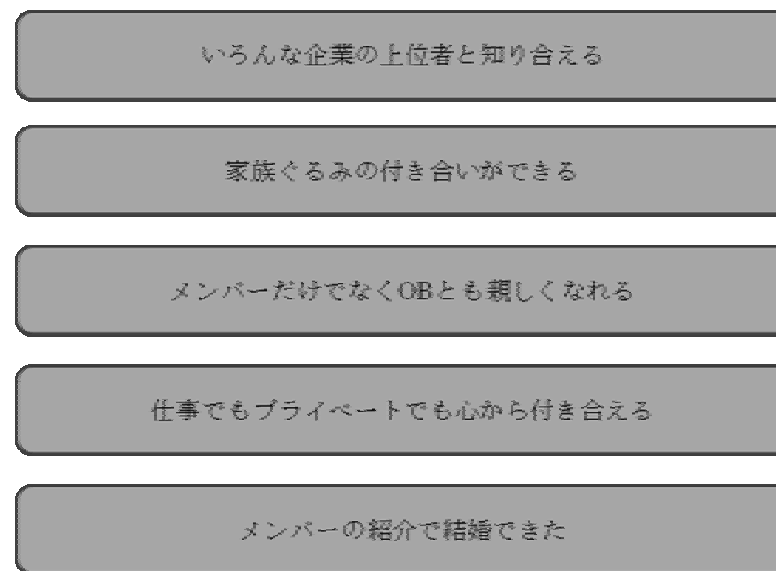
J C 運動とは、若い人々が集まって自己啓発・修練を行い、培われた力を用いて地域社会に奉仕することです。そして、修練・奉仕を支える力として、会員全員、同志を貫く友情があるのです。J C の会員は、常にこの三信条を心のスタンスとしてをもって行動をしています。

修練 トレーニング®



自分自身の成長に繋がり
そして仕事・会社に役立つ

友情 フレンドシップ®



一生付き合える友
本物の仲間に出会える

入会随時受付中！ 入会金 ￥10,000 年会費 ￥130,000

会員企業一覧 【建築関係】 稲本左官 ZAG 空間設計舎 大谷塗装工業㈱ 日下部建築㈱ 加悦商事企業組合杉本鉄工所
 榎木下建窓 榎高岡建材 長谷川瓦店 明田屋造園 牧野建設㈱ 山城建設㈱ 榎山添電気 山本工務店 2 級建築事務所
 【サービス・観光関係】 榎文珠荘 藤家チャクリキ 榎松和物産 里凡 榎興業 榎千代屋 榎ホテル北野屋 食堂・旅館大江山
 【製造関係】 榎飯尾醸造 東朋㈱ 榎塚野建鋳弘所 宮眞㈱ 安田織物㈱ 由里機業場 山藤織物工場 【自動車関係】
 矢野自工
 【小売・卸売関係】 今井織物㈱ 榎谷口商店 榎西織 榎堀尾デンキ 榎松林 榎サンフレッシュ フローリストボガ 山崎
 【広告関係】 小宮看板店 小林美工社 【税務・登記関係】 小牧土地家屋調査士事務所 山添税理士事務所



社団法人宮津青年会議所

〒626-0041 京都府宮津市鶴賀 2054-1
 Tel/fax 0772-22-5203

E-
 mail:jcmiyazu@tiara.ocn.ne.jp
 HP:http://www.jcmiyazu.jp